

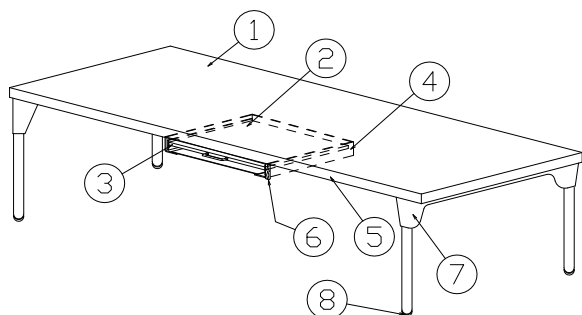
汎用X線診断装置用非電動式患者台
一般医療機器 JMDNコード 40654000
特定保守管理医療機器 設置管理医療機器
マイクロ平面撮影台

【禁忌・禁止】

- ・機器が不具合状態の場合には使用しないこと
- ・傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)などの場所では使用しないこと

【形状・構造及び原理等】

- 形状 1,840～2,030(W)×650(H)×690(D)mm
- 構造 本装置は、撮影台の基台となる架台部、天板部、カセットトレイボックスとグリッド枠よりなる受像部により構成される。アジャスター型、キャスターのついたキャスター型、キャスターと持ち手のついたストレッチャー型がある。また、受像部にカセットを挿入するタイプ、X線センサーを挿入するタイプ、FPDを挿入するタイプがある。
- 原理 受像部にカセットまたはX線センサー、またはFPDを挿入し、撮影部位に固定され、エックス線撮影される。



- ①天板
- ②グリッド
- ③カセットトレイ
- ④カセットトレイボックス
- ⑤アルミレール
- ⑥ストッパー
- ⑦脚
- ⑧アジャスター

1. 性能

半切カセット(縦・横)～六切(縦・横)まで使用可能
また、X線センサー使用タイプ、FPD使用タイプもある

2. 機械的強度

通常の使用状態において、体重135kg以下を安全に支持できること

3. 受像部の移動

受像部の長手方向の移動は930mm以上であること

4. 天板の表面からカセット面までの距離は38mm以内であること

【使用上の注意】

- 1.使用する前に機器が正常に作動することを確認すること
- 2.本装置は水のかからない場所で使用すること
- 3.気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること
- 4.化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと
- 5.機器全般に異常がないことを絶えず監視すること
- 6.本装置を分解、改造をしないこと
- 7.高齢で体力に問題がある患者様には、転倒等の事故に注意し、介助者をつけること

【取扱い上の注意】

- 1.本装置を廃棄する場合は、自治体の規則に従い、許可を得た産業廃棄物業者に依頼すること
- 2.本装置を譲渡及び中古販売(賃貸)する場合は、譲渡及び中古販売前に必ず製造販売業者へ連絡すること。

【保管方法及び有効期間等】

使用後の機器は清潔にして、高温・多湿に注意し保管すること。

<保管の条件>

周囲温度:-10～60℃

相対湿度:結露しないこと

気圧:700～1060hPa

【保守・点検に係る事項】

- 1.使用者は機器の日常及び定期点検を行うこと。
- 2.一定期間使用した機器は保守点検を業者に依頼すること。
- 3.しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず正常に、安全に作動することを確認すること。
詳細は取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

※※	製造販売業者	オリオン・ラドセーフメディカル株式会社
	電話番号	052-449-2670
※	製造業者	エア・ウォーター防災株式会社 稲沢工場

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

エックス線診断のため、人体の位置づけが出来る撮影台である。

2. クラス分類告示の一般的名称の定義

固定体位式テーブルを備えた非電動式患者台又は空気圧による制御、磁気ロック、クランク、及びレバーなどの機械式のテーブル位置調整制御やテーブル高制御を備えた非電動患者台をいう。汎用X線装置を必要とする一般/平面画像の撮影や特別な診断撮影の場合に患者の体位を調整・保持するよう設計されている。固定式又は可動式であり、X線減衰係数の低い放射線透過性材料で作られている。X線画像診断用だけを対象とする。

取扱説明書を必ずご参照下さい